

令和2年度裾野市一般会計決算の概要

歳入決算額	28,259,879千円	（対前年度比	31.2%	6,726,009千円）
歳出決算額	27,525,662千円	（対前年度比	31.5%	6,591,634千円）
歳入歳出差引額	734,217千円			
翌年度へ繰り越すべき財源	123,601千円			
実質収支額	610,616千円	（うち財政調整基金繰入れ 310,000千円）		

歳入・歳出の特徴

○歳入決算額は、対前年比 31.2%、6,726,009千円の増となった。

主な増額：地方消費税交付金の増が212,175千円の増、普通交付税の交付団体となったこと等により地方交付税が125,182千円の増、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、特別定額給付金給付事業費補助金、GIGAスクールに係る端末購入事業による公立学校情報機器整備費補助金の増などにより国庫支出金が6,465,910千円の増となった。

主な減額：自動車関連企業の業績により法人市民税が145,476千円の減、子ども・子育て支援臨時交付金の減等により地方特例交付金が123,266千円の減、財政調整基金からの繰入の減等により繰入金が262,458千円の減となった。

○歳出決算額は、対前年比 31.5%、6,591,634千円の増、執行率は94.6%となった。

主な増額：総務費が特別定額給付金給付事業費等の増により5,313,822千円の増、土木費が、平松深良線街路事業費、区画整理事業費、東名跨道橋撤去等に係る橋梁維持費等により480,942千円の増、教育費がGIGAスクールに係る端末購入事業等により565,062千円の増、諸支出金が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金積立金等の増により63,357千円の増となった。

主な減額：衛生費が、成人健康診査委託費の減等により32,449千円の減、労働費が労働金庫貸付金(過年度分)の減等により84,200千円の減、消防費が富士山南東消防組合への負担金の減等により25,335千円の減となった。

歳入の主な項目

（単位：千円、%）

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率	備 考
市 税	10,299,664	10,431,134	△ 131,470	△ 1.3	
個人市民税	3,224,301	3,237,767	△ 13,466	△ 0.4	
法人市民税	1,023,992	1,169,468	△ 145,476	△ 12.4	
固定資産税(交付金含)	5,136,873	5,121,355	15,518	0.3	
軽自動車税	155,212	143,534	11,678	8.1	
市たばこ税	340,508	345,497	△ 4,989	△ 1.4	
都市計画税	418,778	413,513	5,265	1.3	充当状況は主要事務 事業調書附表5
地方譲与税	190,722	184,592	6,130	3.3	
法人事業税交付金	148,153	-	148,153	皆増	
地方消費税交付金	1,237,499	1,025,324	212,175	20.7	
地方特例交付金	68,113	191,379	△ 123,266	△ 64.4	
地方交付税	191,883	66,701	125,182	大幅増	
国庫支出金	9,362,928	2,897,018	6,465,910	大幅増	
県支出金	1,101,891	1,115,925	△ 14,034	△ 1.3	
財産収入	226,735	53,715	173,020	大幅増	
繰入金	1,116,985	1,379,443	△ 262,458	△ 19.0	
都市施設建設基金繰入金	427,600	342,000	85,600	25.0	
財政調整基金繰入金	548,376	754,863	△ 206,487	△ 27.4	
繰越金	419,842	392,915	26,927	6.9	
諸収入	972,109	859,824	112,285	13.1	
市 債	2,317,100	2,256,600	60,500	2.7	

歳出の主な項目

□ 款別経費の特色

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率	主な増減理由
議 会 費	176,276	183,556	△ 7,280	△ 4.0	新型コロナウイルス感染症対応による議会費の減など
総 務 費	7,504,515	2,190,693	5,313,822	大幅増	特別定額給付金給付事業費の増など
民 生 費	5,590,516	5,523,573	66,943	1.2	介護保険事業への繰出金の増など
衛 生 費	2,666,646	2,699,095	△ 32,449	△ 1.2	成人健康診査委託費減による健康増進事業費の減など
労 働 費	358,925	443,125	△ 84,200	△ 19.0	勤労者住宅建設資金貸付金の減など
農林水産業費	348,745	286,337	62,408	21.8	集会所建設事業費の増など
商 工 費	556,055	439,666	116,389	26.5	プレミアム付商品券事業による商工振興費の増など
土 木 費	3,610,344	3,129,402	480,942	15.4	裾野駅周辺整備費の増など
消 防 費	715,646	740,981	△ 25,335	△ 3.4	富士山南東消防組合負担金の減など
教 育 費	3,658,190	3,093,128	565,062	18.3	GIGAスクールに係る端末購入事業等による小中学校管理運営費の増など
災害復旧費	65,615	73,796	△ 8,181	△ 11.1	台風19号による災害復旧事業の減など
公 債 費	2,206,824	2,126,668	80,156	3.8	元利償還金の増
諸 支 出 金	67,365	4,008	63,357	大幅増	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金への積立金の増など

□ 性質別経費の特色

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率	主な増減理由
物 件 費	3,516,093	3,836,931	△ 320,838	△ 8.4	会計年度職員の性質区分変更による賃金の減など
維持補修費	202,397	162,773	39,624	24.3	旧勤労青少年ホーム解体工事による普通財産管理費の増など
扶 助 費	3,483,265	3,341,631	141,634	4.2	幼稚園施設等利用給付事業の増など
補 助 費 等	7,796,253	2,631,257	5,164,996	大幅増	特別定額給付金給付事業の増など
普通建設事業費	4,669,205	3,899,040	770,165	19.8	
うち補助分	3,018,088	1,569,300	1,448,788	92.3	深良小学校・富岡第一小学校耐震・大規模改造事業の増など
うち単独分	1,651,117	2,285,434	△ 634,317	△ 27.8	小・中学校普通教室エアコン設置事業費の減など
積 立 金	92,895	7,807	85,088	大幅増	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金への積立金の増など

□ 各種会計決算総括表

(単位：千円)

区 分	歳入	歳出	歳入歳出差引額	実質収支額	備 考
一般会計	28,259,879	27,525,662	734,217	610,616	
特別会計	9,165,139	8,772,979	392,160	392,160	
国民健康保険	4,919,714	4,669,811	249,903	249,903	
後期高齢者医療	604,611	599,112	5,499	5,499	
介護保険	3,594,453	3,461,283	133,170	133,170	
土地取得	256	255	1	1	
墓地事業	46,105	42,518	3,587	3,587	
合 計	37,425,018	36,298,641	1,126,377	1,002,776	

公営企業会計	水道事業会計	収益的	収入	981,000	資本的	収入	18,620
			支出	679,724		支出	669,986
	下水道事業会計	収益的	収入	790,678	資本的	収入	456,054
			支出	767,188		支出	656,864
	簡易水道事業会計	収益的	収入	56,378	資本的	収入	11,377
			支出	55,611		支出	15,192

(各事業会計)資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補てん。

地方債及び基金現在高

(単位：千円)

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	2年度 市民1人あたり	備 考
地方債	19,463,065	19,205,843	257,222	383,358 円	
基金	5,963,322	6,785,434	△ 822,112	117,458 円	
うち財政調整基金	3,688,215	4,056,504	△ 368,289	72,646 円	
うち都市施設建設基金	958,197	1,384,620	△ 426,423	18,873 円	

令和3年3月31日現在 住民基本台帳人口 50,770 人

令和2年度裾野市特別会計決算の概要

◆ 国民健康保険特別会計

歳入決算額	4,919,714千円	(対前年度比)	△3.1%		△155,587千円)
歳出決算額	4,669,811千円	(対前年度比)	△2.3%		△108,235千円)
歳出執行率	95.6%				

歳入の主な項目

(単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
国保税	1,085,581	1,093,543	△7,962	△0.7
国庫支出金	4,074	1,210	2,864	大幅増
療養給付費等交付金	0	0	0	0.0
県支出金	3,205,621	3,267,988	△62,367	△1.9
繰入金	304,102	302,155	1,947	0.6
繰越金	297,255	367,919	△70,664	△19.2

歳出の主な項目

(単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
保険給付費	3,120,515	3,174,942	△54,427	△1.7
国民健康保険事業納付金	1,287,256	1,361,331	△74,075	△5.4
保健事業費	46,609	49,222	△2,613	△5.3
基金積立金	126,551	100,635	25,916	25.8
諸支出金	23,628	37,347	△13,719	△36.7

◆ 後期高齢者医療事業特別会計

歳入決算額	604,611千円	(対前年度比)	7.8%		43,725千円)
歳出決算額	599,112千円	(対前年度比)	8.0%		44,429千円)
歳出執行率	98.7%				

歳入の主な項目

(単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
保険料	517,068	480,178	36,890	7.7
繰入金	80,130	74,144	5,986	8.1

歳出の主な項目

(単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
広域連合納付金	598,647	552,906	45,741	8.3

◆ 介護保険特別会計

歳入決算額	3,594,453千円	(対前年度比	4.7%	162,842千円)
歳出決算額	3,461,283千円	(対前年度比	3.3%	109,113千円)
歳出執行率	94.4%			

歳入の主な項目 (単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
保険料	865,919	858,032	7,887	0.9
国庫支出金	637,028	612,852	24,176	3.9
支払基金交付金	879,676	825,054	54,622	6.6
県支出金	502,913	450,917	51,996	11.5
繰入金	625,083	552,155	72,928	13.2

歳出の主な項目 (単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
総務費	98,062	101,431	△ 3,369	△ 3.3
保険給付費	3,095,025	2,957,457	137,568	4.7
地域支援事業費	171,692	164,150	7,542	4.6

◆ 土地取得特別会計

歳入決算額	256千円	(対前年度比	13.8%	31千円)
歳出決算額	255千円	(対前年度比	13.8%	31千円)
歳出執行率	51.0%			

歳入の主な項目 (単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
財産収入	255	224	31	13.8

歳出の主な項目 (単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
用地取得費	255	224	31	13.8

◆ 墓地事業特別会計

歳入決算額	46,105千円	(対前年度比	△5.3%	△2,582千円)
歳出決算額	42,518千円	(対前年度比	△6.0%	△2,710千円)
歳出執行率	91.4%			

歳入の主な項目 (単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
事業収入	6,566	11,717	△ 5,151	△ 44.0
繰入金	36,066	34,276	1,790	5.2
市債	0	0	0	0.0

歳出の主な項目 (単位：千円、%)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
墓地事業費	4,732	7,115	△ 2,383	△ 33.5
公債費	37,786	38,113	△ 327	△ 0.9

令和2年度裾野市公営企業会計決算の概要

◆ 水道事業会計

予算執行状況（税込み）

収入決算額 999,620千円（対前年比 0.4% 3,924千円）
 支出決算額 1,349,710千円（対前年比 2.1% 27,847千円）

財政状況（税込み）

（単位：千円、（%））

区分		令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収益的収支	総収益	981,000	971,620	9,380	1.0
	総費用	679,724	678,119	1,605	0.2
収支差額		301,276	293,501	7,775	2.6
資本的収支	総収入	18,620	24,076	△5,456	△22.7
	総支出	669,986	643,744	26,242	4.1
収支差額		△ 651,366	△ 619,668		

○資本的収支差額の不足額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てん。

◆ 下水道事業会計

予算執行状況（税込み）

収入決算額 1,246,731千円（対前年比 △ 5.9% △ 78,692千円）
 支出決算額 1,424,052千円（対前年比 △ 3.7% △ 55,401千円）

財政状況（税込み）

（単位：千円、（%））

区分		令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収益的収支	総収益	790,678	763,890	26,788	3.5
	総費用	767,188	748,768	18,420	2.5
収支差額		23,490	15,122	8,368	55.3
資本的収支	総収入	456,054	561,533	△ 105,479	△ 18.8
	総支出	656,864	730,685	△ 73,821	△ 10.1
収支差額		△ 200,810	△ 169,152		

○資本的収支差額の不足額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てん。

◆ 簡易水道事業会計

予算執行状況（税込み）

収入決算額 67,755千円（対前年比 -% -千円）
 支出決算額 70,802千円（対前年比 -% -千円）

財政状況（税込み）

（単位：千円、（%））

区分		令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収益的収支	総収益	56,378	-	-	-
	総費用	55,611	-	-	-
収支差額		767	-	-	-
資本的収支	総収入	11,377	-	-	-
	総支出	15,192	-	-	-
収支差額		△ 3,815	-		

○資本的収支差額の不足額は、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てん。